

香川県地域包括ケアシステム学会 設立記念大会



プログラム・抄録集

日時 平成31年1月13日(日) 9:30-16:30
会場 レクザムホール 小ホール棟5階 多目的大会議室「玉藻」
主催 香川県地域包括ケアシステム学会

ご 挨拶

一般社団法人香川県医師会長

久米川 啓

この度、県内の地域包括ケアシステムに携わる行政・各種団体の皆様のお力添えのおかげで、今年度2回の準備会を経て、晴れて香川県地域包括ケアシステム学会を設立する運びとなりました。学会設立にあたり、ご協力いただいた皆様に深く感謝を申し上げます。

国は2025年を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。県内においても、各市町や各種団体が様々な取り組みをされておられますが、その進捗状況には各市町によって差があります。本学会は、県内の地域包括ケアシステムに携わる方々が一堂に会する機会を設け、顔が見える関係を作り、情報交換や情報共有、意識向上を促進することにより、県内の地域包括ケアシステムの向上に寄与することを目的としております。

今回の記念すべき第1回目の大会では、記念講演として、東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授の秋山先生と、医療法人社団 鉄祐会 理事長で、株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役会長の武藤先生にご講演いただきます。おふたり共大変お忙しい中、また連休の中日にもかかわらず、わざわざ香川までお越しくございました。地方で両先生のお話を聴ける機会は滅多にありませんので、皆様是非楽しみにしていただければと思います。午後からは、シンポジウムの基調講演として、厚生労働省 老健局 振興課長の尾崎氏と、経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課長の西川氏より、厚労省・経産省それぞれの立場から、地域包括ケアシステムについてお話していただきます。シンポジストの5名の方々も、県内で熱心に活動されている方ばかりをお呼びしました。それぞれ素晴らしい活動をされており、様々な視点からの興味深いお話が聴けることは間違いのないと思っております。

発足したばかりの本学会ではありますが、今後ともよりよいシステム構築のために尽力してまいりますので、あたたかいご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願いを申し上げます。また、今回の学会設立及び記念大会にご尽力いただいた関係者の方々に改めて深く感謝を申し上げまして、ご挨拶といたします。

香川県地域包括ケアシステム学会 設立趣意書

我が国では、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもと、介護が必要な状態になったとしても、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。また、年齢や障がいの有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら共に生きていく「地域共生社会」の実現やまちづくりの構築が求められています。

香川県においても、在宅医療・介護連携の推進、介護予防、認知症施策の推進、生活支援体制の整備などさまざまな事業が行われていますが、その内容を充実させ、地域包括ケアシステムの質を高めていくことが課題となっています。また、医療・保健・福祉・介護の職能団体及び関係団体も地域包括ケアに係る事業をそれぞれ展開していますが、情報を必ずしも共有できていないことが課題です。

そのため、県、各市町、医療・保健・福祉・介護の職能団体、及び産業界、住民団体を含めた関係団体など、地域包括ケアシステム構築に携わる関係者が相互に理解し、情報を共有・発信し、意識を向上できる体制の構築が必要であると考え、各地域の地域包括ケアシステムの質の向上を図る目的で、「香川県地域包括ケアシステム学会」を設立することにいたしました。

日本一小さな香川県だからこそ、その小ささを活かした、きめ細やかで強固なつながりを持った地域包括ケアシステムが構築できると信じており、本学会はその実現を目指すものとします。

平成31年1月13日

「香川県地域包括ケアシステム学会」設立記念大会

（プログラム）

日 時：平成31年1月13日（日）9：30～16：30

会 場：レクザムホール 小ホール棟5階 多目的大会議室「玉藻」

（敬称略）

総合司会：香川県医師会常任理事 阪本 一樹

9：30～9：50 開会式

主催者挨拶	香川県医師会長	久米川 啓
来賓挨拶	香川県知事	浜田 恵造
	国立大学法人香川大学 学長	笥 善行
	厚生労働省四国厚生支局長	鯨井 佳則
	香川県市長会長	綾 宏

9：50～10：00 香川県地域包括ケアシステム学会設立準備会の報告

香川県医師会常任理事 大原 昌樹

10：00～10：50 記念講演1

【1ページ～】

座長：香川県医師会長 久米川 啓

「長寿社会のまちづくり：地域包括ケア」

東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 秋山 弘子

11：00～11：50 記念講演2

【5ページ～】

座長：国立大学法人香川大学 学長 笥 善行

「地域包括ケア及びかかりつけ医機能を推進する医療ICT化の現状と未来」

医療法人社団 鉄祐会 理事長

株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役会長 武藤 真祐

11：50～12：50 休 憩（会場内飲食可）

「これからの健幸社会を実現するために ～新時代に向けた地域包括ケアシステム～」

(敬称略)

座長：香川県健康福祉部医療調整監 星川 洋一

12:50~13:30 基調講演1 【17ページ～】

「地域包括ケアシステムをめぐる最近の動向について」

厚生労働省 老健局 振興課長 尾崎 守正

13:30~14:10 基調講演2 【27ページ～】

「生涯現役社会構築に向けたヘルスケア産業政策について」

経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課長 西川 和見

14:10~14:20 休 憩

14:20~16:20 【33ページ～】

座長：香川大学医学部教授 平尾 智広

香川県医師会常任理事 大原 昌樹

1. 「坂出市医師会における地域包括ケアシステムへの取り組み」

坂出市医師会理事 蔵谷 弘子

2. 「地域で取り組む支えあいのまちづくり」

高松市社会福祉協議会 常務理事 岡本 英彦

3. 『住民の「得意」を活かせ！ー地域総働によりまちのフレイルを防ぐー』

まんのう町国民健康保険造田歯科診療所 所長 木村 年秀

4. 「まちの生活環境から地域包括ケアシステムを考えるー都市計画分野からの報告ー」

香川大学経済学部教授 西成 典久

5. 『高松市香西地区の新たな取り組み 「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」』

高松市香西地区民生委員児童委員協議会 会長

香西長寿声かけ隊 会長 佐藤 隆男

助言者：厚生労働省 老健局 振興課長 尾崎 守正

経済産業省 商務・サービスグループ

ヘルスケア産業課長 西川 和見

16:20~16:30 閉会式

